

2022年9月16日（金）

令和4年度秋入学式 学長式辞

令和4年度秋の入学生として、大学院博士前期課程に2名、そして博士後期課程に2名の学生を迎えることができました。ようこそ福岡女子大学にお越しくださいました。福岡女子大学は、小規模ながら、来年には創立100周年を迎える古い歴史を持ち、多彩な研究者が集う、評価の高い大学です。教職員一同、自信と誇りをもって、皆さんをお迎えいたします。

大学院は、学問的関心を追求するところです。研究テーマの設定、先行研究の確認、文献の渉猟、仮説にもとづく実験あるいは調査、そしてその得られた結果の分析と解釈など、厳密な手続きを経て論文を作成しなければなりません。その過程で直接の指導教員はもちろんのこと、他の研究室の先生方、院生たちと大いに対話を重ね、共同作品と言われるほどのものを作りあげてください。一人で書き上がるものではありません。良い論文には、対話・ダイアログがたっぷり必要です。

研究の成果が全国レベルの学会で発表できる、との確信を得られるまでは、不安のうちに研究生を送ることになるでしょう。それだけに、手ごたえのある作品ができ、高い評価が得られたときの喜びは、格別です。一昨日、ある集いで、韓国からの留学生と出会いました。韓国の厚生省での勤務を経て、今は日本の大学院で、病気の発症あるいは治癒について化学的に研究する生化学の分野で、特定の臓器の治癒をねらう薬を研究しているそうです。「自身の研究は人類のためにある」との大きな志を語ってくれました。修了後は、アメリカに渡りさらに研究を続けるそうです。納得のいく、確信の持てる研究テーマと出会ったのでしょうか。このような人との交流は、皆さんにとっても大きな動機付けとなるはずです。

ところで大学は、ストイックな生活ばかりではありません。交流、社交の場でもあります。学内には、様々なサークルがあり、開放型の美術館もあり、疲れた時にはティータイムができるカフェもあります。学外の院生とも学会活動を通して、交流を図ってください。置かれた環境を存分に活用し、将来、皆さんが依って立つ学問の基盤を、築きあげてください。ご活躍をお祈りいたします。